



平成 26 年 1 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィレッジヴァンガード
コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 白川 篤典
(J A S D A Q ・ コード 2769)
問合せ先 取締役管理本部長 吉岡 敏夫
電話 052-769-1150

平成 26 年 5 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績値の差異並びに 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成25年7月16日に発表いたしました平成26年5月期第2四半期累計期間業績予想と実績値に差異が生じましたので、お知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年5月期（平成25年6月1日～平成26年5月31日）の通期の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成26年5月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異

(1) 連結業績予想と実績値の差異（平成25年6月1日～平成25年11月30日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	21,556	759	843	347	円 銭 45.18
今 回 の 実 績 値 (B)	20,240	△65	△43	△342	△44.51
増 減 額 (B - A)	△1,315	△824	△886	△690	
増 減 率 (%)	△6.1	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年5月期)	20,399	1,091	1,151	586	7,628.78

(注)当社は平成25年12月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株といたしました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の前期第2四半期実績の1株当たり四半期純利益については、76.29円となります。

(2) 個別業績予想と実績値の差異 (平成 25 年 6 月 1 日～平成 25 年 11 月 30 日) (単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	17,408	440	118	円 銭 15.42
今回の実績値 (B)	16,383	△362	△567	△73.71
増減額 (B-A)	△1,025	△802	△685	
増減率 (%)	△5.9	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成 25 年 5 月期)	17,490	695	339	4,409.85

(注) 当社は平成 25 年 12 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株を 100 株へ分割し、単元株式数を 100 株といたしました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の前期第 2 四半期実績の 1 株当たり四半期純利益については、44.10 円となります。

2. 通期業績予想の修正

(1) 平成 26 年 5 月期の連結業績予想 (平成 25 年 6 月 1 日～平成 26 年 5 月 31 日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	46,945	2,635	2,775	964	円 銭 125.34
今回修正予想 (B)	43,485	38	67	△1,036	△134.66
増減額 (B-A)	△3,460	△2,596	△2,708	△2,000	
増減率 (%)	△7.4	△98.5	△97.6	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 5 月期)	43,765	2,525	2,703	△3,833	△49,828.99

(注) 当社は平成 25 年 12 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株を 100 株へ分割し、単元株式数を 100 株といたしました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の前期実績の 1 株当たり当期純利益については、△498.29 円となります。

(2) 平成 26 年 5 月期の個別業績予想 (平成 25 年 6 月 1 日～平成 26 年 5 月 31 日) (単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	38,348	2,093	586	円 銭 76.25
今回修正予想 (B)	35,850	△237	△1,239	△161.17
増減額 (B-A)	△2,497	△2,331	△1,826	
増減率 (%)	△6.5	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 5 月期)	37,758	2,081	△4,265	△55,437.61

(注) 当社は平成 25 年 12 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株を 100 株へ分割し、単元株式数を 100 株といたしました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の前期実績の 1 株当たり当期純利益については、△554.38 円となります。

3. 平成 26 年 5 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正理由

(第 2 四半期連結累計期間)

当社では既存店売上高前年同期比の伸長率を経営指標の中心としておりますが、平成 26 年 5 月期第 2 四半期連結累計期間では、前年同期比 95.1%の結果となりました。その主な要因は、POS システム導入に伴う一時的な店舗業務の負担増、新たにスタートした共同配送システムの安定稼働に時間を要したこと、及び各店舗の大規模なレイアウト変更による一時的なオペレーションの悪化と認識しております。

お客様にお店の変化を感じてもらい来店頻度を上げる狙いでレイアウト変更を行ったものの、商品の変化が追いつかず十分な成果を出すに至りませんでした。

利益面では、上記要因による売上高減少の影響のほか、商品構成の変化に伴う売上原価率の上昇、及び人件費等の販管費の増加により営業利益は大幅減となりました。

(通期)

通期の連結・個別業績予想につきましては、第 2 四半期までの業績動向を勘案し、下期計画を見直した結果、上記のとおり通期業績予想を修正いたします。

今後の売上回復に向けた取り組みとして、店舗タイプ別に異なる「売り場の進化」の方向性を目指してまいります。また、各店舗の売り場の完成度を高め、オペレーション品質のバラツキを小さくする施策を検討、実施してまいります。

※上記業績予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上